

# 国史跡 八王子城跡



## 【八王子城とは】

八王子城は、小田原に本拠をおいた後北条氏の、三代目氏康の三男、北条氏照 (?-1590) が築いた山城です。天正10年(1582)頃に築城が開始され、天正15年(1587)頃までに滝山城(八王子市丹木町)から拠点を移したとされます。

豊臣秀吉の関東制圧の一環で、天正18年(1590)6月23日、前田利家・上杉景勝軍に攻められて落城しました。この八王子城落城が決め手となって、本拠の小田原城は開城、氏照はこの時小田原に籠城中で、兄の氏政と共に城下で切腹し、北条氏は滅亡しました。

八王子城は関東屈指の山城です。氏照が構想していた城郭は壮大で、落城時はまだ未完成であったと考えられています。城は大まかに、城下町に当たる『根小屋地区』、城主氏照の館などがあつた『居館地区』、戦闘時に要塞となる『要害地区』に分けられます。城山は様々な動植物が生息し、四季折々の様子を目にすることができます。散策すれば歴史を学ぶとともに、豊かな自然に触れる有意義な時間を過ごすことができます。

## 【八王子神社と地名の由来】

八王子神社は、牛頭天王とその眷属神(主神につき従う神々)である八人の王子を祀る信仰とともに、全国に点在します。この城山の八王子権現は、延喜16年(916)に華嚴菩薩妙行が祀り、北条氏照が城の守護神としたもので、城の名称や八王子の地名の由来になったとされています。

# 八王子城跡散策マップ

## 1 宗関寺 根小屋



Sokan-ji Buddhism Temple  
 平安時代に華嚴菩薩が開いた寺を、氏照が永禄7年(1564)に再興した寺が前身といわれています。北条氏照百回忌法要の際に中山信治が寄進した宗関寺銅造梵鐘は、市指定文化財となっています。

## 2 北条氏照及び家臣墓 根小屋 Graves of HOJO Ujiteru and his Vassals



氏照の百回忌を機に中山信治によって建てられたものです。氏照は小田原城下で切腹し、現在は小田原駅近くにも墓が残っています。

## 3 ガイダンス施設 根小屋 Guidance institution



八王子城跡見学の拠点として、八王子城と、城主の北条氏照についてわかりやすく学べる施設です。トイレが利用できます。(午前9:00~午後5:00 ※12/29~1/3と臨時休館日を除く) 22八王子城

日本100名城スタンプあります

## 4 大手門跡 5 古道 居館 Ruins of front gate of the castle / Old Path



現在は埋め戻されていますが、昭和63年の調査で門の礎石や敷石が見つかりました。大手門は城の表門にあたり、このあたりが八王子城の正面口であったと考えられます。

古道は戦国時代に御主殿へ入る道として使われてきました。当時は、城山川下流方面へさらに続いていたと考えられます。対岸の道は江戸時代に作られた林道です。



## 6 御主殿の滝 居館 Waterfall of Main Palace



落城時に御主殿にいた北条方の武将や婦女子らが、滝の上流で自刃して次々に身を投じ、その血で城山川の水は三日三晩赤く染まったと伝えられます。

▲管理棟から本丸跡まで 所要時間約40分



地区について 八王子城はだまかに以下のようにエリア分けされます  
 要害地区 戦闘時に要塞となる地区 居館地区 城主氏照の館がありました

## 7 曳橋 居館



整備された御主殿跡へ入るための通路として、城山川にかけた橋です。当時はこの位置に簡単な木橋をかけ、その橋を壊すことで敵の侵入を防いだと考えられます。

## 8 御主殿跡 居館 Ruins of Main Palace



氏照の館などがあったとされます。落城後は幕府直轄領や国有林であった経緯から、当時のままの状態が残っていました。発掘調査の結果、建物の礎石や水路跡、多数の遺物が出土しました。現在、礎石などの位置がわかるように復元的整備を行っています。

## 9 虎口 居館



曲輪の出入口のことを虎口といいます。石垣や石畳はなるべく当時のものをそのまま利用し、できるだけ忠実に復元しました。御主殿入口の門は、冠木門といわれ、当時の門をイメージして建てられました。

## 10 金子曲輪 要害 Kaneko Barrier

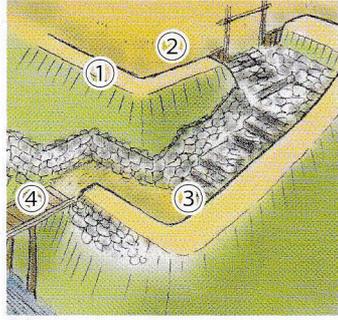


金子三郎右衛門家重が守備したといわれ、尾根をひな壇状に造り、敵の侵入を防ぐ工夫がなされています。



# 用語解説

- ① **土塁**  
どるい  
 敵の侵入を防ぐために、土を盛り固めて曲輪の周囲を囲んだもの。
- ② **曲輪**  
くるわ  
 土塁などで囲んで作られた平らな場所。
- ③ **虎口**  
こくち  
 曲輪の出入り口。直進できないようにするなどして、侵入しづらい工夫がされている。
- ④ **曳橋**  
ひきはし  
 非常時に壊すことで敵の侵入を防ぐ橋。



## ご注意

- 動きやすい靴と服装で見学しましょう
- 火気厳禁です
- 路上駐車はしないでください
- 動植物の捕獲・採取をしないでください
- 散策路以外は通らないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 危険な生き物（ハチ・ヘビなど）を見かけたら、刺激しないでください
- 夜間の散策は危険です  
 日中の明るいうちに見学しましょう

# 見学案内

## 利用について

見学は無料です。パンフレットの配布、スタンプ、トイレの利用時間は以下のとおりです。

- ・管理棟 午前8:30～午後5:00
- ・ガイダンス施設 午前9:00～午後5:00

★年末年始（12/29～1/3）及びガイダンス施設の臨時休館日は利用できません。

日本100名城スタンプはガイダンス施設・管理棟に、国史跡八王子城跡記念スタンプは管理棟にあります。

## ガイド

管理棟から御主殿跡まで、ボランティアによるガイドを行っています。

受付時間 午前9:00～午後3:00

★年末年始（12/29～1/3）は除きます。また、悪天候時などに活動を休止する場合があります。

## 駐車場

無料 大型バス4台・普通車50台  
 （障害者用2台、思いやり駐車スペース1台）

利用時間 午前8:30～午後5:00

## アクセス

【公共交通機関をご利用の場合】

JR中央線高尾駅北口1番バス乗り場より西東京バス、「霊園前・八王子城跡入口」バス停下車、歩約20分

★土・日、祝日のみ、「八王子城跡」行きバス、「八王子城跡」バス停がご利用になれます。

【お車でお越しの場合】

圏央道八王子西インターチェンジから高尾方面へ約10分。または、圏央道高尾山インターチェンジから、甲州街道を經由して約10分。

## 案内図



記念スタンプ

# お問合せ

八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課

〒192-8501 東京都八王子市元本郷町 3-24-1

八王子城跡ガイダンス施設

〒193-0826 東京都八王子市元八王子町 3-2664-2

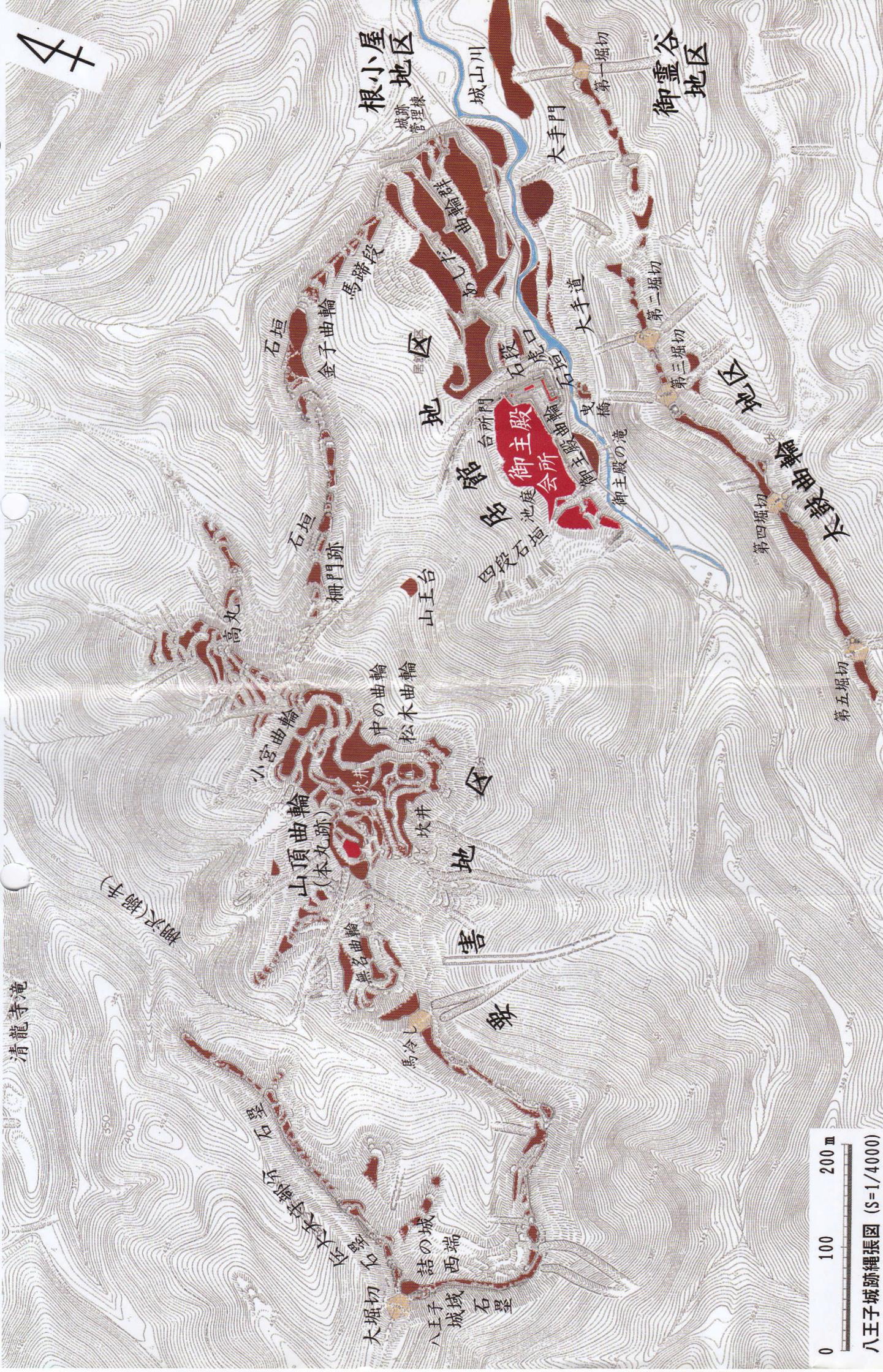
TEL : 042-620-7265 FAX : 042-626-8554

TEL・FAX : 042-663-2800





4



八王子城跡縄張り図 (S=1/4000)